

M.A.D.ギャラリーだけでお求めいただける、バンディット9のEVE MK II

「私にとって、ライディングは一種の瞑想です。バイクに乗っているときは、安らかな気持ちでいられます。道路だけに集中していて他のことを考えられないし、その時だけに意識を向けることが必要なんです。」 - ダリル・ヴィラヌエヴァ、バンディット9の「バンディットチーフ(盗賊の頭)」

M.A.D.ギャラリーは、型破りなモーターサイクル、EVE MK II公開にスリルを感じている。バンディット9がM.A.D.ギャラリーのためだけに製作したマシンだ。

大人気の限定エディション EVEの延長にあるEVE MK II。ここでもまた、アートとマシンを融合させている。このカスタムクリエイションは、サイゴンにアトリエを置き、破天荒で未来的なデザインのオーダーメイドバイクで知られる、バンディット9がデザインし、手作業で製作したものである。

バイク

バンディット9はバイクに乗る喜びを高めてくれるが、そのレベルは想像を超える。工程は、1967 ホンダ スーパースポーツとして世に出たバイクの解体から始まる。そこから徹底した改造を行うのだ。今風の大胆なラインとなった EVE MK II は、力強くすっきりしたラインと輝くクローム仕上げを誇らしげに披露する。

*「みんな、カスタムデザインというと伝統的なスタイルに向かいがちで、そこに2、3点ひねりを入れて現代風に演出するけれども、我々は過去は一切振り返らず前に飛び立つのみです。」*とダリル・ヴィラヌエヴァは語る。

機械的な面と外観の両方に及ぶカスタム改造は、デザインにうるさくバイクにこだわりを持つ、才能あふれるエキスパートチームの熟練を重ねた手によって、バンディット9のガレージで行われた。傑出したデザインが特徴のEVE MK II。手作りのスマートな弾丸型のタンクシートは、ハンドポリッシュしたスチールによる一体構造。ビジュアルな魅力をアピールしつつ、タンク、シート、リアカウルが一つになったデザインは、並大抵の技量ではない。ちょっと手元が狂っただけで、メタルはスクラップ行きとなり、最初から工程をやり直さなければならないのだ。製造レベルでの挑戦は、いわゆるXカウルの製作で、折り紙ではよくある形だが、スチールで作るとなると熟練した腕とかなりの忍耐力が必要となる。

EVE MK II は、手作りのディテールにこだわりを見せながら、形になっていく。ほっそりしたユニボディタンクにすんなりなじむカウハイドレザースシート、カスタムを極めた露出サスペンション、そしてセルスターターが、斬新なデザインの技術的なディテールを際立てている。

優れた技術で一つ一つ手作りでパーツによるカスタムコレクションは、**わずか9台限定**だ。

詳細お問い合わせ:

Juliette Duru, MB&F SA, Rue Verdaine 11, CH-1204 Genève, Switzerland

メール: jd@mbandf.com 電話: +41 22 508 10 36.

インスピレーション、デザイン、プロセス

1940年代から1950年代は、航空史上、ジェット時代と呼ばれる。ジェットエンジンなどの発明が社会に変革をもたらしたこの時代にインスピレーションを得ながら、バンディット9はデザインを推進し、モーターサイクルのアートを新たなレベルに押し上げることを目指している。当時の楽観的な精神を継承したいという思いとともに、EVE MK II は未来的な流線型のデザインによりアート形式を前進させているのだ。

デザインに際しては、チームは独自のアウトラインから始めてプロトタイプを作り、ディテールのソリューションを工夫する。このバイクのために練り上げたデザインを実現するにあたり、市販のパーツがないため、パーツを一から作り、カスタマイズを強いられることも多かった。プロトタイプの完成にはほぼ半年をかけ、その後、1台のバイクの製作に4週間から6週間を要した。

「楽観的な未来を具体的に表現し、車と言えばみんな同じように見える、型にはまった世界に生きる必要はないということとを他の人たちに示すバイクであって欲しいのです。」とヴィラヌエヴァは言う。

バンディット9の高い水準を物語るこのバイク、その品質重視の哲学は、写真撮影に至るまで、製作プロセスのあらゆる段階に息づいている。厳格なスタンダードに沿った照明の下で、周到に準備された写真撮影により、作り手が意図したとおりの、バンディット9のモーターサイクルアートのイメージにぴったりな洗練された画像のコンタクトプリントができあがる。

発端

バンディット9をバックで支え牽引しているのは、エネルギーで好奇心旺盛な盗賊の頭(バンディットチーフ)、ダリル・ヴェラヌエヴァだ。世界を股にかけて生きるヴェラヌエヴァは、フィリピンで生まれ、香港、オーストラリア、マレーシアなど、さまざまな場所で育った。ロサンゼルスでグラフィックデザインを学んだ後、ドバイ、ベトナム、北京でキャリアを積んで着実に出世の階段を上り、広告業界でクリエイティブディレクターに就任。このような千金に代えがたい貴重な経験が現在の彼に大きな影響を与えている。

「最高の写真家、映画監督、建築家、自動車デザイナー、ファッションデザイナー、ストーリーテラーなど、それぞれの専門分野に関するとても深い知識と洞察に溢れた素晴らしい人たちとコラボレートしながら今まで多くの日々を過ごしてきました。こういう人たちから学べる立場にあるということだけでもすでに有利なのだ気がついていましたから、それをすべて吸収し、転職する準備ができた時点で、自分の中にさまざまなスキルがたくさん蓄積されていました。」とヴィラヌエヴァは言う。

2011年、ヴェラヌエヴァは広告業界を飛び出し、北京にバンディット9を設立。自らのバイクへの情熱に身を投じた。人生を永遠に変えてしまう個人的なリスクをはらんだ決定である。

詳細お問い合わせ:

Juliette Duru, MB&F SA, Rue Verdaine 11, CH-1204 Genève, Switzerland

メール: jd@mbandf.com 電話: +41 22 508 10 36.

現在サイゴンに本拠地を置くバンディット9は、明るい未来を見据えながら好調に事業を展開している。結束の固いバンディット9チームは、エンジニアリングからデザインや写真に至る多様な才能に恵まれ、今日、それぞれがカスタムバイクの世界におけるバンディット9のユニークな切り口を引き立てている。

盗賊を意味するバンディット9の名は、無法者のイメージだが、それはありきたりのことに反逆し、マシンでありながらアート作品でもある、創造性あふれるバイク創りを推進していることに由来する。開発されるバイクはどれも、9台限定。だから社名に9が入っている。限定品であるからこそ、モーターバイクデザインに絶え間ないイノベーションの流れを促しながら、レアな製品をプロデュースできるのだ。

「お役所的なやり方や厳しいルールは、創造性や可能性をつぶすことになると思っています。だから無法者にちなんだ社名をつけました。ルールには従っていないのです。」とヴィラヌエヴァは説明する。

バンディット9は、わずか5年という短期間に、受けるに値する賞賛に満ちた成功を手にした。M.A.D.ギャラリーはその創意に富んだモーターバイクを、光栄にも展示することになったのだ。

「MB&F M.A.D.ギャラリーに加わるのは、ずっと夢でした。これは誇張ではありません。実は、バンディット9を立ち上げたときに、自分に対して定めた目標だったのです。」とヴィラヌエヴァは打ち明けた。「そこにある素晴らしいマシンと肩を並べられるものを創りたいと思っていました。そして、もしも M.A.D.ギャラリーから電話があったら、いい話だってことは分かっているさ、いつも言っていました。」

バンディット9 EVE MK II 技術仕様

エディション: MB&F M.A.D.ギャラリーのための、エクスクルーシブな9台限定エディション

小売価格: 14,500スイスフラン(諸税+送料を除く)

エンジン: 125 cc

エンジンタイプ: 空冷式

馬力: 6.5馬力/7000 rpm

トルク: 8kw/6000 rpm

燃料容量: 4L

寸法: 180 x 90 x 100 cm

シート高: 75 cm

乾燥重量: 約100 kg

最高速度: 110 km/h

トランスミッション: マニュアル4段変則

ファイナルドライブ: チェーン

詳細お問い合わせ:

Juliette Duru, MB&F SA, Rue Verdaine 11, CH-1204 Genève, Switzerland

メール: jd@mbandf.com 電話: +41 22 508 10 36.